

あそびを支援に活かす ～子どもの育ちを促す具体的方法～

宮城県作業療法士会では、昨年度「子供たちの困りごとに寄り添うための具体的な方法」について講演会を開催し、好評を得ることができました。今年度も引き続き、新たな講演会を企画いたしました。

子どもたちが楽しく意欲的に取り組んでいる“あそび”は、身体や指先の発達、言葉の発達、社会性の発達などを育む上で重要な役割を担っています。今回は、発達分野に長く携わっていらっしゃる作業療法士の伊藤祐子先生をお招きし、地域で子ども達を支援する方々に、作業療法の視点から“あそび”を通じた支援についてお話しいただきます。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

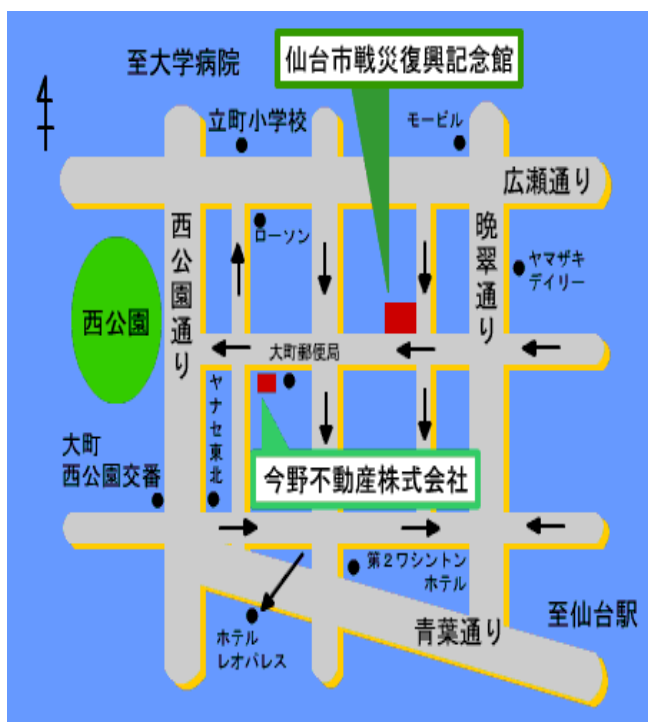
講師：伊藤 祐子氏

(首都大学東京 健康福祉学部作業療法学科 准教授)

作業療法士。日本感覚統合学会認定セラピスト・インストラクター。日本発達系作業療法学会理事。保育園や幼稚園、小学校などで子どもたちの支援、教員、保護者などに対する講習会の講師を務め、また、東京都作業療法士会子ども委員会委員長として特別支援教育の推進に努めています。

開催日：平成 29 年 8 月 5 日 (土)

時間：10:00～12:00 (受付 9:30～)



◆会場：戦災復興記念会館 4階 第1会議室

〒980-0804 仙台市青葉区大町2-12-1

(地下鉄 大町西公園駅 徒歩6分)

◆参加費：1,000円

◆申し込み：先着 50名

宮城県作業療法士会 HP web 申し込み

<http://www.miyagi-ot.jp/>

(定員となり次第締め切らせていただきます。連絡がなければ参加可能です。)

◇締め切り：7月28日(金)

*午後には OT 向け研修会も開催いたします。

詳細は当士会 HP でご確認の上、ご興味のある方は、下記までお問い合わせください

◆問い合わせ先：上記の申し込み先もしくは、
本多ふく代 fhonda@rehab.tbgu.ac.jp